

KODAK  
LICENSED PRODUCT

© The Tiffen Company, 2000

KODAK Color Control Patches

Black

3/Color

White

Magenta

Red

Yellow

Green

Cyan

Blue

18 19

17

B

15

14

13

12

11

10

9

8

M

6

5

4

3

2

A

1

新入

新板

古摺古方記

二

13  
331  
2

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

門 曾  
殊 331  
卷 2



名 樞 右 今 競 卷 二

月 録



山 神 此 復 仇

并 後 治 子 等 同 定 以 下 中

対 一 寸 の 積 虎 と 如 して 既 成 積 本 中

権 化 此 方 役

并 此 門 中 成 捕 夫 以 下 中 勇 守 此 中  
対 公 法 丈 師 結 成 乃 之 中 入 中

三 六 年 十 月 十 三 日  
坪 内 此 中  
氏 等

神仙れお遠

并々素名れ物

付、仙人とわき人

まじりておのり

殿中此賭物

并々かまらぬ素袍の女は

付、結おみ猪とわき人

あつたのり

山神の復仇



古伝は妖の種ふりてとてはたは種々人ぞきれば物神もた

りてしるに鬼神とあまごりてわかれしれはつてて

わひれ身おおよおとるはゆかりありて奇懐ありてのるえは

候きの老ふたりりてをて神ありて奇懐ありてのるえは

まじりての地は神とてまじりてならしめしるのちかき

由地はる人らやまひはるしるのちかき

はくしあつたてしるのちかき

東原の地

既しきりて宛をね一庄をもちてたのちうす公成りてんく  
せむいよほを依りつ成そを神といぬれらるる公養へてまら  
果すすむを神らうしなめりやて何いんたな神といふはあり  
中事すふあをいひひささきひあもるも事をもいひしてとるる  
中うあそあされとも神なりとてあもるなりあむびくともあれたあて  
宛をのちうさむいひ十人をもりつらぬらひして出させにせくと  
神といひてあもるは下アには案前とのを案固者成と記あをく  
つのはさうよゆめ分れはたさの洞窟ふあをさしりて入るあり  
あまの若のヤスへんてそいひはぬらうそあのもも獲神といふ  
中いひとてあもる下知て案たさどとづるのあつてかたの口  
方よりあもるけ洞窟あたふらふとて案獲神といふと神とい  
きざりてあもる下はつてあもるいひとてあもるさのちうす目

ありてうんあうくあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもる  
るあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
りてあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
とてあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
案をのちあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
すのちあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
にひあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
洞窟とあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
やあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
さうあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
あつてあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ  
案をのちあもるはあもるさそんぐのれてあもるはあもるさそんぐのれ



四國へ弘法  
 大師の来地  
 多くまじり  
 あり考ごひを  
 見ることも  
 是人の信ず  
 受らう自然と  
 感意ある事  
 大師の如き  
 考るに日  
 ありさる  
 べし



大いなる世にありては、人の心は、  
 多岐にわかれ、心は、  
 奥深く、心は、  
 かたむく、心は、  
 けひて、心は、  
 穢れ、心は、  
 おと、心は、  
 すら、心は、  
 て、心は、  
 と、心は、

権化の方便

あー



しんじいぬ極し本補も今を重くしてさう極めたりん  
かとううめたのて死な中なるの若つる必志のよ小神を  
つせ福せりいさあむいせりいさあむいせりいさあむい  
若る傍へ入るいせりいさあむいせりいさあむいせりい  
あびて申よ若つる此をえで死とつけふいせりいせりい  
らあつていりら米汁せよしく眼申とあひいさあむいせり  
いせりいせりいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
そく粟湯た店といふ科医師とあひいせりいせりいせり  
せりいせりいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
のらひいりいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
つらあひあひいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
ふのりてあ申此医者たつらあひいせりいせりいせり

ろふおよぶのめささしふも神音たたくら此傍にせんふ  
合らぬらふ本補一らよわさるふたれらこのめゆめ分なる  
せん傍ふすともたつらあひいせりいせりいせりいせり  
とあひいせりいせりいせりいせりいせりいせりい  
くやせられぬの傍申す何とてを合陽申せあらぬら  
ぞやを合陽といふをよりの百をめふ制たる能なり若  
たきいせりいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
いせりいせりいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
あひいせりいせりいせりいせりいせりいせりいせり  
おとあひいせりいせりいせりいせりいせりいせりい  
う若申此傍ふおまらぬらあひいせりいせりいせり  
無すのやいせりいせりいせりいせりいせりいせりい

ト  
ス



有りぬ傍にありて人ふとて死をうれ北河原とてまゝと  
 状に入てりあてりたれは海にまゐりて身とをさしてその  
 流をうみあてちりてはまをぬるをんとすのふけひりてと  
 中をいひいりてあのを中へはは出てはれくもさく脱  
 おけりたれはたあにのほは中へははびさるゑたて  
 傍へ一程かすんそよびをさるゑたてをぬるゑたて  
 とたつひもれもほひもせぬてはは捕へたてすりぬ  
 つひをさるゑたて月をのちりて平地に眼をさるゑたり  
 とそにらくは海にたの地たれはまてくさるゑたて  
 の欠きふせぬてたてしてまをすくひぬひりて多人の  
 神ちんせん仙せんの相遠あひだ

ほどあつてははれぬあて

世に人れ世ふありひひとて死をうれ北河原とてまゝと  
 状に入てりあてりたれは海にまゐりて身とをさしてその  
 流をうみあてちりてはまをぬるをんとすのふけひりてと  
 中をいひいりてあのを中へはは出てはれくもさく脱  
 おけりたれはたあにのほは中へははびさるゑたて  
 傍へ一程かすんそよびをさるゑたてをぬるゑたて  
 とたつひもれもほひもせぬてはは捕へたてすりぬ  
 つひをさるゑたて月をのちりて平地に眼をさるゑたり  
 とそにらくは海にたの地たれはまてくさるゑたて  
 の欠きふせぬてたてしてまをすくひぬひりて多人の  
 神ちんせん仙せんの相遠あひだ

勢及ぶまうりやえんく業名のわてぬひのやのひ小服中  
 みどりにして頼むげむらぬるあめ二人がのくおぼやま  
 てのやわたるが勢とほくかてえもあを流しよのよお  
 もぞれあいののまといやたのぬ想せずまめかあ人ふ  
 中へ持がすれも流しうあ縁何とてえ能か人うのめ  
 向と向あ人あてわきあめて流しとのぬ人あまの  
 しみおとあめらく流しあうてよりおまそ百年にあれよ  
 そくちあかきやたるといふそゆえのこましく神あわ  
 ずんが伝あつぬらるるなげだへは流のえらひあもあか  
 ゆりくきぬをりたつらえんかおのいも船中かくれのを  
 あひれ申されは流あつてこそとあひれつゝ船中あひふり  
 かくひれふれこはかくとぬめらあひれ大勢のあ人もりたれ



船に  
 のふり  
 何  
 といふ人の  
 流あふれ  
 斗か  
 むさ人ど  
 その外何そ  
 内事をあはす  
 あふれ







新ありてとんりふのりなるれりる中ん氣概のまじりて  
三を二とせぬん猪矢あつしは由いませりりかけおたのまは  
せひちく小神公ぬそてわをも結城のらんどうけぬはせん  
てたの喜川けりる山門せんそてまののりる小神公たはせ  
やうてそをそるるまのの福と成門せのちる中り西のち  
糸たあひおれ小神公たあつりる結城の信者の後たは  
たよりとせりるそるるあつるのち中りはせりる

いふらひのちた

一 後中武者將泰

新入

右の善經の信を慶持れ約らつじとのお泰をんせり  
すりく快也のそるる月首るふりるおとらつら

いふらひのちた

一 永曆大雑書天文大成

上天文より中人の事下地理に及んでりる  
右函善悪毎日れより一方角曆と未だそる  
事まで委しくのそふ其外一代八卦即座の占  
三世相の秘傳男女相性人家日用に及ん事ハ  
りるさるるをそのめりるせそそそそそそそ  
雑書といふる不替りて紙更あつりて  
大成といふるものなり

